



令和6年5月号

西都銀 上学園だより

西都銀上学園 学校だより 文責 校長 青山勇一

学校における危機管理

「危機管理」は大きく2つに分けられます。①リスク・マネジメント(未然に防止するための事前対策)と②クライシス・マネジメント(危機発生時の対応や再発防止に向けた対策)です。どちらも児童生徒や教職員等の生命・心身の安全を確保するうえでとても重要なことです。そのために、学校では訓練や研修を毎年繰り返し行っています。

4月24日(水)には「喉に異物が詰まった際の対処法」の研修を行いました。西都消防署員の方に来ていただき、対処法について全職員で学びました。その時に、署員の方が「まずは、事故が起きないようにすることが一番大切」とおっしゃっていました。大人による「ゆっくりよく噛んで食べましょう。」などの言葉かけ(リスク・マネジメント)が大事だと再確認しました。



5月8日(水)には「不審者対応の避難訓練」を行いました。銀鏡駐在所の長友巡査部長に来ていただき、さすまたを使った対応の仕方や児童生徒誘導の確認等を行いました。児童生徒の安全をいかに確保するか、全職員で共通理解できました。子どもたちも「いかのおすし」を再確認したところです。

野菜の苗を植えました。

小学生はさつまいも・トマト・へちま・かぼちゃなどの苗を植えました。これからみんなで大事に育てていきます。収穫の日が待ち遠しいです。



「学校運営協議会」を開きました。

5月2日(木)に第1回目の「学校運営協議会」を開きました。年間4回の協議会を開き、学校の課題等について熟議する予定です。

<学校運営協議員委員の方々です。よろしくお願いたします。>

会長：川越 豊子様(東米良地区民生児童委員代表) 副会長：石川 理恵様(東米良創生会理事)
委員：坂本 光志様(東米良地域づくり協議会会長) 横瀬 鉄郎様(東米良1区区長)
瀆砂 修司様(かぐらの里社長) 瀆砂 隆文様(東米良地域づくり協議会事務局長)
瀆砂 武久様(銀鏡神楽保存会会長) 倉永 将平様(令和6年度PTA会長)